

年 組 名前：

問1

就職活動に臨む学生に、自分の強みなどを伝える PR 動画の提出を求める企業が増えています。その目的を 2 つ挙げてください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

問2

あなたが将来就きたい職業は何ですか。そして、どのような PR 動画を作りたいですか。資格や特技、趣味、個性、企画力、統率力、人には絶対負けないことなどを交え、具体的に書いてください。

職業：

.....

.....

.....

PR 動画：

.....

.....

.....

新卒採用を巡り、就職活動に臨む学生に、自分の強みなどを伝える PR 動画の提出を求める企業が相次いでいる。学生の人が柄や熱意を見極める目的があり、学生からは「企業が動画を評価する基準が分からない」と困惑する声も聞かれる。就活に詳しい関係者は「膨大な志望者を効率的に絞り込む狙いがある」と指摘している。

三菱商事は今年の採用選考から「文字と映像、双方の情報で面接の中心を充実させたい」との理由で、筆記試験の通過者にエントリーシートと共に

新卒採用 企業が提出求める 自分の強み PR 動画に

に長さ1分〜1分半の動画の提出を求めた。キリンホールディングスは2020年入社者の選考から動画の提出を要請。将来は、人工知能(AI)で動画を評価することを検討している。

ある大手企業の担当者によると、スポーツ経験により身に付けた長所をユニホーム姿で話したり、絵や文字を書いた紙をめくって思いを訴えたりといった、個性豊かな内容の動画が届くという。

就活コンサルタントの坂本直文さんによると、10年近く前から、テレビ局など映像関連企業には動画を選考に使う例があった。最近では航空会社など、必ずしも映像関連と言えない企業も動画を活用し始めているという。坂本さんは「今の就活生は動画を撮るのが当たり前前の世代。その分、どこまで工夫すれば良いのか悩む人が多い」と話す。

坂本さんは「笑顔で分かりやすく論理的に話すことが最も大切。小道具を使うのも良いが、演出にとられ過ぎない方が望ましい」と助言した。

(2021年6月22日付 山梨日日新聞8面)